



佐久市立 中佐都小学校

私たちの学校では、
こんな活動をしています。



須坂市立 森上小学校

ポッチャから広がる輪

ポッチャを広めよう、ポッチャを通して仲間をふやそう

地域の方とのつながり!

高齢の方々と交流し、地域をもっと元気にしたい!



高山さんとポッチャの試合

高山さんは強いな。

ぼくたちも負けないぞ!



わあ、大きい手!

これなら勝てるかな?

高山さんのお話を聞いたあと、手の大きさを身長と比べて

再会を約束して...

私たち4年西組は、前年度の6年生からポッチャの道具を受け継いだのをきっかけに、ポッチャをやり始めました。上手にできるようになると「ポッチャの選手と競技をしてみたい」「こんなおもしろい競技をみんなに広めていきたい」という思いをもつようになりました。

そこで、ポッチャの選手(2023年パラウエーブ長野優勝者)として活躍している高山智之さんにお会いし、いっしょに競技を楽しみました。

ポッチャの試合は完敗。高山さんは事故が原因で車いすの生活をされていますが、とっても強く、「すごい!カッコいい!」とみんなが思いました。そして「なんでこんなに強いのかな?」「どうしてポッチャの選手になったの

う?」と、高山さんのことをもっと知りたくなりました。

日をあらためて、私たちは高山さんにインタビューすることにしました。当日は、年齢や好きな食べ物のこと、ポッチャを始めたきっかけなどたくさんのお話をお聞きしました。そのあとは、手の大きさを比べたり、身長を比べたりしながら、楽しい時間を過ごしました。

高山さんは言葉をはっきり話せないながらも、笑顔で関わってください、私たちはとてもうれしかったです。またいっしょにポッチャの対戦をしたいと思いました。

私たちはポッチャを全校に広めながら、これからも高山さんと交流を続け、お互いに理解を深めていき、その前向きな姿を学んでいけたらいいと思います。

ここに注目! 仲間の輪を広げていくには、あいさつや、うれしい、楽しいなど気持ちを伝え合うことも大切です。お互いの得意なことや好きなことを教えあったり、時には苦手なことは、いっしょに考えたりしていくと、相手の気持ちもよくわかるようになります。



部屋の中でも春を感じてもらえるようにお花の折り紙を折りました。

施設訪問前にプレゼントづくり

※「サービス付き高齢者向け住宅」とは、入居する人が医療や介護など必要な支援を受けながら、自分らしく暮らすことができる家のことです。



みなさんに喜んでいただくと嬉しいです。

折り紙や飛び出すカードをプレゼントしました。

森上小学校6年生は、高齢の方々への理解を深めようと、サービス付き高齢者向け住宅である「ナーシングホーム須坂」への施設訪問を続けています。数年間、新型コロナウイルスの影響で交流できなかった生活をふり取り、地域の高齢の方々とは何かつながりを持ちたいという思いから始まった活動です。

活動の最初に、「高齢者施設がどのような施設か」を学び、「高齢の方々や障がいのある人、幼児など様々な人たちとつながりをもつことが安全で豊かな生活につながる」という地域の役割について学習しました。

そして私たちができることは何かを考え合っ、施

設を訪問し、高齢の方々とは交流しました。

みなさんと実際に会話をしてみると、すごく明るく話してくれることが印象的でした。関わりをもっと深めたいという気持ちが強くなり、いっしょに折り紙をしたり、四季を感じられるカードをプレゼントしたりしました。

交流を通して「私たちと違うところがあるんだな。これからは高齢の方々にもっと気づかいはできるようになりたいな」という思いが新しく生まれてきました。

私たちが高齢の方々とはつながったり支えたりする施設交流をすることで、森上地域がもっと元気になることを願っています。

森上小学校の紹介 今年度90周年を迎えます。「なかよしグループ」という異年齢グループをつくり、朝の児童集会や人権週間中の活動などで、「なかよし」をテーマに様々な活動に取り組むことで、笑顔あふれる森上小学校を目指しています。

ここに注目! 自分と年が離れている高齢の方の話に耳を傾けてみよう。そして、その方を見せてもらいながら話をしてみると、これまでのくらしや仕事イメージがよくなります。特別な技や知恵が聞かせるかもしれません。

中佐都小学校の紹介 浅間山を一望できる全校333名の学校です。各クラスでは、生活・総合学習で探究的な学びに取り組んでいます。うずらや卵から飼う活動やオリジナルクッキー作り、ダンスコンクールに挑むクラスなど、学級独自の活動をしています。

18歳までの子どもがかける「子ども専用」の電話
チャイルドライン
フリーダイヤル **0120-99-7777**
困っているとき、悩んでいるとき、なんとなく「だれかに話したい」、そんなとき……気軽にかけてください。
★ちょっといいにくいことでも、名前は言わなくていいので安心して話してください。
★どんなことでも、いっしょに考えます。
チャイルドラインはみなさんの赤い羽根共同募金が設立されています。

発行/お問い合わせ

長野県社会福祉協議会
まちづくりボランティアセンター

公益社団法人
信濃教育会
〒380-0846 長野市旭町1098
TEL.026-232-6994
ホームページ <http://www.shinkyu.or.jp/>

やまびこだよりは、長野県社会福祉協議会のホームページからPDFファイルおよび音源データとしてダウンロードできます。
<http://www.nsyakyo.or.jp>
この新聞の発行には、みなさんの赤い羽根共同募金が役立てられています。